

▼東北

県南の城下町・白石市街を遊歩

八巻 健(TBC)

東北民放クラブ旗を先頭に宮城県南の城下町、白石市を歩いたのは令和6年の秋、10月でした。仙台駅始発の電車で白石に向かった一行14名は10時12分、白石駅に電車が滑り込むや、待ちかねたかのようにホームに降り立ち、白石駅をバックに記念写真を1枚撮ると東北民放クラブ旗を先頭に歩き出しました。



白石駅前で記念撮影

白石市には歴史を今に伝える寺院等が残っています。初めに足

を向けたのは市街地南部でした。豪華な門構えに目を引き付けられて入ったのは当信寺です。続く、碧水園では能楽堂の豪華さに目を奪われました。因みに、碧水園では能公演に加えて茶会なども行われるそうで、市内の小中学生が参加しての行事もあるということでした。

碧水園を後にして西方への緩い上り坂を上ると小高い丘の上に豪華な寺院が見えてきました。傑山寺という寺で、白石城主・片倉小十郎の菩提寺とのことでした。

を向けたのは市街地南部でした。豪華な門構えに目を引き付けられて入ったのは当信寺です。続く、碧水園では能楽堂の豪華さに目を奪われました。因みに、碧水園では能公演に加えて茶会なども行われるそうで、市内の小中学生が参加しての行事もあるということでした。



白石城に全員集合

さらさらと清水が流れる水路に並行した道を北進して坂道を上り切ると、城がありました。白石城です。

我々は城の最上階まで登って周りの景色を楽しみました。

やがて、腹時計がランチを伝えてきたので我々は城からの眺望を打ち切って白石温麺(うーめん)の食堂へ移動。カンパニーを合図に空腹対策に移行したのでした。

“昔話に花が咲きました”

秋田地区会員交流会

中村 光仁(ABS)

昨年10月7日に、久しぶりに秋田地区の交流会を行いました。

コロナ禍もあつたので、実に4年振りです。

皆さんも少々歳を重ねたようです。奥山亮考、大坂谷邦男、小林秀晴、柳沼慎一の皆さんと私の5名が揃いました。皆さん口は達者で、大いに喋りました。近々の話題は勿論、昔の話は尽きません。現役の頃の話は、今聞いても懐かしく新鮮に聞こえるから不思議です。

また、特に皆さんが過ごした本社跡地に、大型スーパーが建設さ

れ少々寂しさがあり、色んな話題が出て更に盛り上がりました。今後も機会を増やして語り合おうという事でした。

秋田地区は、会員数が少なくさらに、昨年末に大洲氏(AKT)が亡くなり、会の運営が不安になりました。

今回は、本当に楽しい会となりました。皆さんに感謝です。

最後に、笑顔の皆さんの集合写真を撮るのを忘れてしまいました。ゴメンなさい。



会場になったレストラン「ダイニング万葉」